

F A X 送 信 票

平成25年5月17日

送信先：茨城県議会農林水産委員 飯塚 秋男 様

送信元：茨城県農林水産部 農業経営課長 大森 仁一

T：029-301-3844 F：029-301-3849

題 名：4月から5月上旬の低温による農作物の凍霜害について（概況）

内 容

日頃より本県農林水産業の振興に格別のご尽力ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、4月から5月上旬の低温による農作物の凍霜害の概況がとりまとめられましたので、別紙のとおりご報告申し上げます。

なお、別紙の内容につきましては、本日、夕方に記者発表を行う予定でおりますことを申し添えます。

平成 25 年 5 月 17 日

各農林水産委員会委員 様

農林水産部農業経営課長

4 月から 5 月上旬の低温による農作物の凍霜害について（概況）

4 月から 5 月上旬の低温による農作物の凍霜害の概況がとりまとまりましたので、取り急ぎご報告いたします。

記

1 被害の概況

4 月から 5 月上旬の低温により、「なし」を中心として県内の農作物に凍霜害が生じました。

(1) 主な農作物の被害状況（5 月 17 日現在）

(単位：百万円)

| 農作物 | 災害発生市町村 | 被害の状況 | 被害面積 | 推計被害額 ^{※1} |
|------------------|------------------------------|----------------|-------|---------------------|
| なし | 筑西市、石岡市、かすみがうら市、 水戸市、下妻市他 | 着果不良、 実の損傷等 | 686ha | 567 ^{※2} |
| その他（かぼちゃ、ばれいしょ等） | | | 236ha | 91 |
| 計 | | | 922ha | 658 |

※1 推計被害額：被害程度別面積毎に農作物の単価（過去 5 年間の平均値）と減収量（推計）を乗じて算出

※2 なしの被害額（567 百万円）：本県なしの産出額 7,600 百万円の約 1 割弱

(2) 「なし」の被害発生要因

「開花期」の低温や、降雨、強風などから受粉が不十分で着果不良となったことに加え、4 月中下旬の低温・降霜により裂果等の損傷が発生し、被害が徐々に進行したものと考えられます。（実になるかどうか確認できる連休明けに被害が顕在化）

2 「なし」の技術対策

農林事務所が、収穫量の確保と次年度以降の作柄への影響を最小限に抑えるため、丁寧な摘果、病害虫防除やせん定などによる樹勢管理の徹底を指導しております。

平成25年4月から5月上旬の低温による日本なしの凍霜害概要(概況報告)

平成25年5月20日

農業経営課

| 市町村名 | 被害金額 (千円) | 被害面積 (ha) | 被害内容 |
|---------|--------------|--------------|---------------------------|
| 筑西市 | 369,542 | 284.0 | 浮き皮, 亀裂, 種子や果芯部の障害による落果 |
| 石岡市 | 63,349 | 103.0 | 幼果の裂傷及び火ぶくれ |
| かすみがうら市 | 35,194 | 98.0 | 幼果の火ぶくれ, 幼果の裂傷 |
| 水戸市 | 26,395 | 9.4 | 裂果等 |
| 下妻市 | 17,597 | 30.0 | 霜による果実の被害 |
| 笠間市 | 11,731 | 47.0 | 幼果実の凍瘡 |
| 八千代市 | 11,731 | 50.0 | 生育の遅れ, 実の損傷 |
| 茨城町 | 9,971 | 7.2 | 果そう損傷 |
| 小美玉市 | 6,452 | 16.5 | 子房の割れ, 傷等 |
| 牛久市 | 4,693 | 1.2 | 幼果の裂果等の損傷 |
| 結城市 | 4,692 | 5.0 | 低温のため結果できない |
| 土浦市 | 4,223 | 28.9 | 幼果の火ぶくれ, 一部裂果, 種子, 果芯部の褐変 |
| 桜川市 | 1,173 | 0.7 | 花芽落下 |
| 行方市 | 0 | 5.0 | |
| | 566,743 | 685.9 | |